事務事業チェックシート

事務事業No事業名

8515 救急高度化等推進整備事業

8515

[長期総合計画]	j	
分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	5	消防力の充実
施策	3	救急・救助体制の充実
取組方針	1	応急手当の普及

[事業基本情報]

F 3 >14 CTT 1 113 114 2							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	消防費					
会計・	項	消防費					
予算区分	目	消防費					
	大事業		消防事業				
	中事業	救急高度化等推進整備事業					

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	警防課	荒木 隆文	073-428-0119
事業実施の根拠法令				関連課			

1 事業内容

1	事業 内容									
	(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要				
	応急手当に関する講習会を活	消防協会、救急隊で行う。		講習会等を実施し、応急手当の正しい知識を持ったバイスタンダーを養成することで、救命率の向上や						
	救急救命士、指導救命士、	枚急隊員を育成する。		後遺症の低減を図る。研修や実習を通して、計画的に救急救命士、指導救命士、救急隊員を育成し、救急						
	市民に対し救急車適正利用に	に関する広報を実施する。		隊全体のレベルアップを図る。救急需要の増加に対応するため、救急車の適正利用について啓発活動を行						
事	F			い、市民等に正	Eしい救急車の利用方法等を伝	える。				
事業										
百										
L										
		令和03年度	令和04	1年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度			
		救急活動や応急手当普及啓発	救急活動や応急	急手当普及啓発	救急活動や応急手当普及啓発	救急活動や応急手当普及啓発	救急活動や応急手当普及啓発			
		事業に必要な物品の購入	事業に必要な物	7品の購入	事業に必要な物品の購入	事業に必要な物品の購入	事業に必要な物品の購入			
		救急救命士及び救急隊員の養	救急救命士及び	『救急隊員の養	救急救命士及び救急隊員の養	救急救命士及び救急隊員の養	救急救命士及び救急隊員の養			
事	[成のための実習や研修成のための実		目や研修	成のための実習や研修	成のための実習や研修	成のための実習や研修			
事業		救急車適正利用の啓発活動	救急車適正利用	の啓発活動	救急車適正利用の啓発活動	救急車適正利用の啓発活動	救急車適正利用の啓発活動			
Ź										
	V									

2 事業コスト

事業費等(千円)		令和03年度		令和0	令和04年度		令和05年度		6年度	令和07年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	 と 費	13, 581	63, 818	13, 918	18, 433	14, 260	15, 713	19, 987	0	19, 987	(
伸び率	(%)	△17.4%	210%	2. 5%	△71.1%	2. 5%	△14.8%	40. 2%	△100%	0%	09
	正規職員	15, 825	20, 324	20, 631	20, 786	21, 764	22, 157	23, 493	0	23, 493	C
人件費	正規職員以外	2, 557	2, 557	2, 740	2, 740	3, 938	3, 938	3, 171	0	3, 171	0
	小計	18, 382	22, 881	23, 371	23, 526	25, 702	26, 095	26, 664	0	26, 664	0
国庫	支出金	0	50, 663	0	4, 645	0	1, 447	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の他	2, 234	2, 161	2, 161	1, 083	1, 083	2, 136	7, 673	0	7, 673	0
一般財源	(税等)	11, 347	10, 994	11, 757	12, 705	13, 177	12, 130	12, 314	0	12, 314	0
所要人数	正規職員	2. 04	2. 62	2. 65	2. 67	2. 77	2. 82	2. 99	0.00	2. 99	0.00
(人)	正規職員以外	0.76	0.76	0.76	0.76	0.77	0.77	0.62	0.00	0.62	0.00
主な予算内訳 ・消防学校入校等負担金 5,652千円 ・手数料 928千円 ・医薬材料費 2,970千円											

3 目標及び実績

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	応急手当普及啓発及び広報実施回数		目標値	300	300	300	300	300
		回	実績値	133	131	229		
活動			達成度(%)	44. 3%	43. 7%	76. 3%	%	%
指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	軽症傷病者搬送率		目標値	50	50	50	50	50
		%	実績値	59. 4	60. 4	60. 1		
成果指標			達成度(%)	84. 2%	82. 8%	83. 2%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

<u> </u>					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	0	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III-7				
市	充実				0		
事業内容の	現状維持						
	縮小						
方 向 性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	救急出動件数の増加している状況下で救急活動を適切に行うためには、救急隊の装備充実、救急隊員の資質向上が必須であり、今後も拡大・充実させる必要がある。
見直し・改善内容	新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことに伴い、講習会の開催方法や実施内容を検討し、実施回数を増やすとともに、SNSやメディア等を通じた広報活動を維持する。